

校長室より

「天空高き」



第133号



令和2年5月7日

今、できることを！ーピンチをチャンスにー

Ask not what your country can do for you;
ask what you can do for your country.

「国があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが国のために何を成すことができるのかを問うて欲しい。」

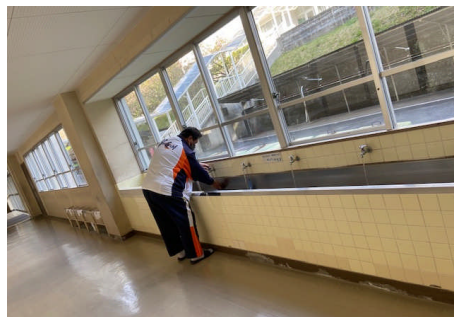
とても有名なフレーズです。1961年ジョン・F・ケネディが第35代アメリカ合衆国大統領に就任した際の演説の一部です。

学校は臨時休業中ですが、先生方は学校が再開された時に向けて、ネットで動画配信、授業の準備等に取り組んでいます。

朝礼が終わると、先生方は廊下や教室等の清掃をしています。グラウンドは皆さんがいない間に随分雑草が生えてきました。マイクロバスや手作業でグラウンドを整備しています。

全教職員が、皆さんのためにできることを日々黙々と取り組んでいます。皆さんも大変な状況下ですが、皆さんはこれからの社会を築き、より良くして行くための大切な一員です。今、生徒の皆さんができること、やらなければいけないことを前向きに、全力で取り組んでください。

私たちは、一日も早く皆さんと再会できることを心待ちしています。



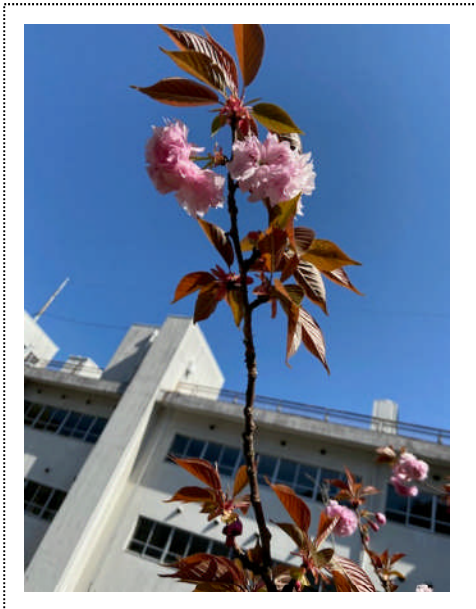
特別なことをするために特別なことをするのではない、特別なことをするために
普段どおりの当たり前のことをする。
イチロー

WE BELIEVE OUR FUTURE! 一意識を変え、行動を変える 一

新型コロナウイルスに関して、安倍晋三首相は7日に緊急事態宣言を出しました。その後の会見で「緊急事態宣言を1カ月で脱出するためには、人と人との接触を7割から8割削減することが前提だ」と求めました。

首相の発言の根拠は、厚生労働省クラスター対策班の計算からです。

ドイツの状況から推定して、感染者1人が平均で2.5人に感染させるとして、人に会うなどの人と接触する行動を、6割抑えると感染拡大が減少に転じられると計算したからです。しかし、要請ですべての人の行動が変わるわけではないので、少し多めの8割の削減を人口全体で設定した、とツイッターで述べていました。



新型コロナウイルスは、感染者の周囲の人が、せきや会話などのつばのしぶきに含まれるウイルスを吸い込んだり、ウイルスにさわった手で顔を触ったりすることで広がります。

感染者の中には、感染しても熱やせきなどの症状がほとんどなく、自覚せずに他人にうつす場合もあります。感染が分かった人だけでなく、誰もが感染者になりうると考えて、人との接触を減らすよう私たちの普段の行動を変える必要があります。

特に、家族の中で、高リスク群（高齢者か、糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患を有する人）に属している方々は、せきが肺炎に重症化する恐れがありますので、体調が悪くなったら、早めに治療を受けることです。

人との接触を7割から8割削減することは、減並大抵のことではありません。行動が制約されるということはとても大変なことです。しかし、世界中がコロナウイルスと闘っています。新型コロナウイルスは「新型＝未知のウイルス」です。“未知”である以上、今後を予測することは不可能で、正しい答えはありませんが、すべての人が意識を変え、行動を変える必要があります。

普段の当たり前前の当たり前が続けることが、今問われています。あらためて、「One for All, All for One」は「一人はみんなのために、みんなは新型コロナ撲滅のために」闘っていきましょう。

「人に優しく。家にいましょう。そして、感染の連鎖を断ち切りましょう」

ジャシンダ・アンダーソン首相（NZ）

新型コロナウイルスとは一まず敵を知るー

1. 名前の由来

電子顕微鏡でコロナウイルスを見ると、膜（エンベロープという脂質二重膜）に覆われた表面に突起のようなものが出ているのが見えます。この突起が王冠（ギリシャ語でコロナ）や太陽の光冠（コロナ）のように見えることから、「コロナウイルス」という名前が付きしました。

2. 発見

1930年代に鳥、40年代にマウスと豚からコロナウイルスが分離されました。それ以降、犬、牛、猫、キリン、ラクダなど様々な動物でコロナウイルスの感染が確認されています。

現在、知られているコロナウイルスは約40種あります。

ヒトに感染するヒトコロナウイルスは1960年代半ばに最初に同定※されました。

現在までに、7種類のヒトコロナウイルスが同定されています。通常型ヒトコロナウイルスが4種類、それ以外のヒトコロナウイルスが3種類です。

※同定：同一であることを見極めること

3. 新型コロナウイルス

(2019 Novel Coronavirus: 2019-nCoV)

2019年に中国の湖北省武漢市で呼吸器疾患の患者から発見されました。

(1) 潜伏期間

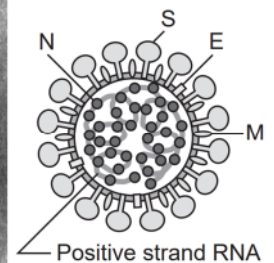
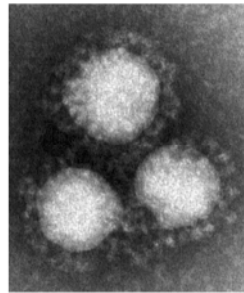
世界保健機構（WHO）によると、潜伏期間は1～12.5日（多くは5～6日）とされ、他のコロナウイルスの情報などから、感染者は14日間の健康状態の観察が推奨されています。なお、初期症状が軽い人や無症状とみられる患者もいることから、感染しているかどうかの見分けがつきにくいケースもあります。

(2) 感染経路

◇咳やくしゃみ（飛沫感染）

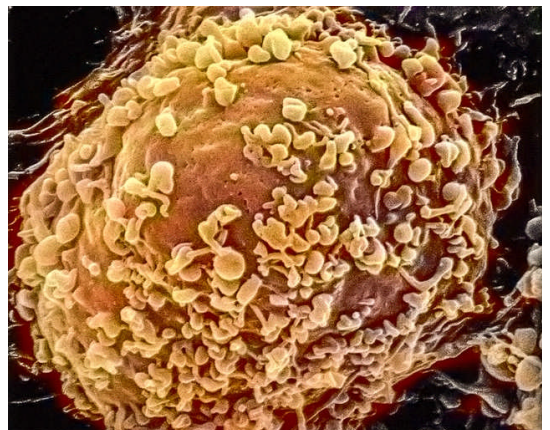
◇触れたり、握手をするなどの濃厚接触

◇ウイルスが付着している器材や環境表面に触れ、そして、手洗いする前に口、鼻、



(国立感染症研究所より)

構造：エンベロープ表面には3種類のSpike (S) 蛋白、Envelope (E) 蛋白、Membrane (M) 蛋白が配置されている。Positive strand RNA: プラス鎖の一本鎖RNA(遺伝子の本体)



新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の電子顕微鏡写真(走査電顕写真)

(東京都健康安全研究センターより)

眼に触れる(接触感染) ◇稀に糞便汚染

(3) 症状

鼻汁、頭痛、咳、咽頭痛、発熱、全身の不快感などである。しかし、時々、肺炎や気管支炎などの下気道感染症を引き起こすことがあります。これは免疫が低下している心臓・肺疾患の人々、幼児、高齢者で多くみられます。

(4) 感染症対策

- ①飛沫感染：マスクの着用、咳エチケット（ハンカチ等で口をふさぐ）
- ②接触感染：手洗い
- ③抵抗力、免疫力を高める：十分な睡眠、休憩、適度な運動、バランスのとれた食事

5月の月間目標

「One for all, All for one」

令和2年度
チャレンジ目標

- 1 5分前考動
- 2 整理整頓
- 3 先に元気な挨拶
- 4 1%を誰かのために

人類と新型コロナウイルスとの闘いが、今も続いています。いつかは収束しますが、その時期をできるだけ早くしなければなりません。そのためには、私たちの責任と行動が問われています。

5月の目標は「One for all, All for one」です。「一人はみんなのために、みんなは新型コロナ撲滅のために」、私たちができることを一緒に実践していきましょう。

今は、我慢の時です。誰もがストレスを抱え、そのストレスに押しつぶされそうですが、辛抱です。

「朝の来ない夜はありません」お互いに声を掛け合ってこの苦難に立ち向かっていきましょう。「One for all, All for one」！

24節気

立夏（りっか）5月6日頃（2020年は5月5日）。

暦の上での夏の始まり。この日から立秋の前日までが夏季になります。新緑の季節で、九州では麦が穂を出し、北海道では馬鈴薯や豆の種まきが始まります。蛙が鳴き出すのもこの頃からです。夏といっても、本格的な夏はまだまだ先。日差しが強くなり気温が高くなる日もありますが、基本的には暑くもなく寒くもなく、湿度が低く風もさわやか。とても過ごしやすい、レジャーやお出掛けに最適の季節ですが・・・。

小満（しょうまん）5月21日頃（2020年は5月20日）。

陽気が良くなって、万物の成長する気が次第に長じて天地に満ち始めることから小満といわれています。ようやく暑さも加わり、麦の穂が育ち、山野の草木が実をつけ始め、紅花が盛んに咲き乱れます。梅の実がなり、西日本では、走り梅雨がみられる頃。田植えの準備を始める頃でもあります。

日本の行事・暦